

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

理念

暮らしのより確かな基盤をつくる

② 中長期の経営戦略

1. 人的資本の強化

社員と協力会社を対象に人材投資を実施。2026年度到達目標達成の最重要要素として位置付け

3. 火力分野の脱炭素化対応

既設火力改造工事やLNG火力新設工事で蓄積技術を活用。カーボンニュートラル貢献

2. 変電・原子力分野への注力

DXやGX進展に伴う電力需要増加に対応。変電所新設・増設工事のシェア拡大と原子力再稼働工事に注力

4. 再生可能エネルギー事業展開

バイオマス発電のCCUS適用やバイオガス商業化、太陽光・蓄電池のPPA事業等に取り組み

③ 対処すべき課題

① 経営環境の厳しさ

- ・労働需要増加や物価上昇、為替変動、金利上昇による経営環境悪化
- ・米国政府の関税政策による景気減速リスク

② 事業ポートフォリオの最適化

- ・火力分野の減少傾向への対応
- ・採算性が見込める再生可能エネルギー分野での選択的受注

③ 社会インフラの強化

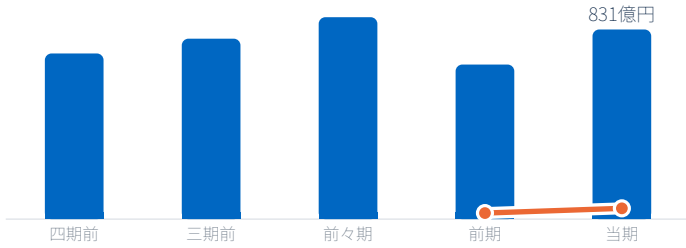
- ・エネルギービジネス全体のバリューチェーン対応と総合エンジニアリング力発揮
- ・安全最優先で最適品質提供によるインフラ構築強化

面接で使えるポイント

- ・2030年度ありたい姿実現に向け、DXやGX進展による電力需要増加への対応を戦略の中心に位置付けている
- ・人的資本の強化を2026年度到達目標達成の最重要要素として重視し、社員・協力会社両者への投資を展開
- ・タイ・ベトナムでの海外事業拠点を活用し、エネルギー関連事業のアジア展開を推進中

証券コード 1945

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
831億円営業利益率
5.7%財務健康度
45点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 57.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
791万円

建設業内 73位/140社

平均年齢
46.6歳

建設業内 10位/140社

平均勤続
19.0年

建設業内 19位/140社

女性管理職
2.6%

建設業内 67位/112社

男性育休
41.7%

建設業内 88位/104社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)東京エネシス【1945】：決算情報

